

# 宗岡第二小学校だより

令和6年 2月号



学校教育目標

よく考える子 やさしい子 たくましい子

NO 10

校長 阿部 剛

## 児童の作品をとおして

### 1 児童の作品・太陽展

3学期がスタートして約1か月が経ちました。寒さが厳しく、風が強い日もありますが、日々、夕刻の時間が延び、木々の芽も少しずつつふくらんできました。子どもたちの元気な声が今日も校庭から校長室へ届いています。

現在、校内では、2月上旬まで子どもたちの書き初めや図工作品を展示しております。どの作品も各クラスや学年で大切にされ、美しく、力強く、そして優しさにあふれています。さらにポプラ学級の子供たちは、教師とともに1月26、27日に実施しました太陽展にもとり組んできました。宗岡中学校区の校外学習での体験を思い出しながら電車の共同作品や宗岡二小全校で取り組む「夢の街」のコーラージュ作品でした。教師と子どもたちが地域に出向きポスターの掲示、会場受付や案内など、一人ひとりの子どもたちが明るく、協力して一生懸命頑張りました。この太陽展をとおして、宗岡中学校区や他の地域の子どもたちとの心の交流も図ることができました。太陽展で、小中学生の作品にもふれることができ、会場で子どもたちの目が輝いていたことがとても印象的でした。会場内では、子どもたちや卒業生の作品にであい、心があたたかくなりました。

### 2 切り開く力 一時間一時間の授業を大切に

児童のみなさんは、クラスの友達や先生方と協力して、答えを考えたり、授業でわかったことやできなかったことができるようになった経験をもっていると思います。自分の考えや気持ちを少しずつ、相手の人に伝えることができるようになってきた人も増えてきました。興味や関心をもつことができれば、自分から進んで学びたい気持ちが高まります。また、人から認められ、応援してもらうことは自信や喜びにつながります。6年生算数の「場合の数」の学習で、3人、4人の並び方（順列）を調べていくと3通り、24通りとなります。5人の場合を調べていくと120通りとなります。1人増えただけで、予想していた以上に大きな数になっていくことが私には不思議でした。調べていくうちに学習を進めていくうちに仕組みが理解でき楽しくなることもたくさんあります。これからの学習では、「何を学んだか」だけでなく、「何ができるようになったか」「どうやって学んだか」という視点が大切です。高学年のみなさんには、疑問や不思議に思ったことを自分で調べたり、考えたりし、理解したことを説明できる練習にも取り組んでほしいです。

### 3 ご協力ありがとうございます。

○志木市の学力検査（1年生～3年生）結果を今後、ご家庭にお知らせいたしますので、「学力の振り返り」にご活用ください。学校評価につきましてアンケートのご回答や建設的なご意見、教職員へのあたたかな励ましをいただきましてありがとうございました。学校運営協議会におきましても委員の皆様にご報告し、話し合いをいたしました。保護者の皆様にも今後、結果をお知らせし、次年度に向けて各分掌組織で確認整理し、教育活動の改善に向けて取り組んまいります。

○1月16日午後地震発生から火災を想定した避難訓練を実施いたしました。風が強い日でしたが、安全に避難し、校庭での集合整列がとてもよくできていました。上級生には、「防災時の際、リーダーシップを発揮してほしい」ことを「振り返り」でお話をしました。

